

# 障害に関する県民福祉意識調査

## 《御挨拶とお願い》

近年の社会福祉施策により、障害がある人の生活の場が地域へ移行されようとしています。

静岡県社会福祉協議会では県民の福祉意識の現状を明らかにし、福祉意識の高揚を図るための広報啓発の取組に向けた基礎資料を得るため、このたび県民を対象に標記調査を実施することとなりました。

つきましては、各市区町の許可を得て住民基本台帳から無作為に抽出した20歳以上の方へ、この調査票をお送りし、調査へのご協力をお願いしています。

この調査で得た個人情報につきましては、本会「個人情報の保護に関する方針（プライバシーポリシー）」に基づき、この調査のみに使用し、他の目的で使用することはありません。

プライバシーポリシーは、本会ホームページ <http://www.shizuoka-wel.jp/> に掲載しています。

この調査にご協力いただける場合は、黒か青のボールペンでこの調査票にご記入していただき次第、同封の封筒でご投函下さい（締切：平成20年1月12日）。お名前を書く必要・切手を張る必要はありません。

突然のお願いで大変恐縮ですが、なにとぞ御協力いただきますよう、お願い申し上げます。

静岡県社会福祉協議会

企画総務部企画課

TEL 054-254-5237

FAX 054-251-7508

E-mail [spcsw@shizuoka-wel.jp](mailto:spcsw@shizuoka-wel.jp)

ご回答いただく前に

### この調査における「障害がある人」の定義について

障害者基本法では、「障害者」を「身体障害、知的障害又は精神障害があるため、継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける者」と定義しており、以下の方のうち継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にある人が含まれます。

(例示)

- 車いす使用等の肢体不自由のある人
- 視覚障害や聴覚・言語障害のある人
- 人工透析や心臓ペースメーカーを使用している人
- 知的障害のある人
- 自閉症や学習障害等の発達障害のある人
- 統合失調症、てんかん、うつ病等

社会福祉協議会とは、民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間組織です。昭和26年(1951年)に制定された社会福祉事業法(現在の「社会福祉法」)に基づき、全国、都道府県及び市区町村の全てに設置されています。

運営の原則は、地域住民、社会福祉関係者等の参加・協力を得て活動することを大きな特徴とし、民間非営利組織として「自主性」、様々な分野の関係者、地域住民に支えられた「公共性」という二つの側面を併せもった組織です。

社会福祉協議会は、住民の福祉活動への参加を進めながら、現在まで一貫して地域福祉活動推進の中心的な役割を果たしています。

あなた自身のことについてお伺いします。以下の設問に対して、当てはまる選択肢の番号に○を付けてください。

問1 性別

- ① 男性      ② 女性

問2 年齢

\_\_\_\_\_歳

問3 就労形態（1つだけ○をつけて下さい）

- ① 会社等正社員  
② 公務員、教員  
③ 自営業  
④ パート、アルバイト  
⑤ 学生、主婦(主夫)  
⑥ 無職

問4 最終学歴

- ① 中学校      ② 高等学校      ③ 短期大学      ④ 4年制大学  
⑤ 大学院      ⑥ その他（                      ）

問5 あなたの身近に障害がある人がいますか。（いましたか。）

当てはまる番号に全て○をつけてください

- ① 自分自身      ② 家族や身近な親類      ③ 隣近所      ④ 学校  
⑤ 職場      ⑥ 仕事関係(⑤以外)      ⑦ 趣味等の活動  
⑧ その他(                      )      ⑨ 身近にいたことはない

問6 あなたの障害がある人と接する機会について、お伺いします。

以下のそれぞれの設問に対して、最もあてはまる選択肢の番号に1つだけ○をつけてください。

		全くない	何回あった	月に1回程度 ある	週に1回 以上ある
1	障害がある人に会う機会がある	1	2	3	4
2	障害がある人と話す機会がある	1	2	3	4
3	障害がある人と一緒に活動する機会がある	1	2	3	4

問7 あなたが日ごろ、障害がある人に対して、どのように感じているのかをお伺いします。

以下の設問に対して、最もあてはまる選択肢の番号に1つだけ○をつけてください。

		全くそう思 わない	あまり 思わない	まあまあ そう思う	とても そう思う
1	友達になるのに障害の有無は関係ない	1	2	3	4
2	結婚相手に障害の有無は問わない	1	2	3	4
3	障害がある人が近所や同じマンション・アパート にいても気にしない	1	2	3	4
4	電車やバスの中で、障害がある人と隣の席にな っても気にしない	1	2	3	4
5	障害がある人が困っている様子を見かけたら、声 をかける	1	2	3	4
6	障害がある人が職場にいても、気にしない	1	2	3	4
7	自分の地域に障害がある人のための施設が建 設されることになったら賛成する	1	2	3	4

問8 障害がある人の生活について、あなたの考え方についてお伺いします。  
 以下のそれぞれの設問に対して、最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

		全くそう思 わない	あまり 思わない	まあまあ そう思う	とても そう思う
1	障害がある人が地域で暮らすことは、あたりまえのことである	1	2	3	4
2	人は誰でも何かの障害を持つ可能性がある	1	2	3	4
3	障害の有無に関らず、人は自分の意志を尊重されるべきである	1	2	3	4
4	機会があれば、障害がある人と交流したい	1	2	3	4
5	障害がある人は施設や病院で生活するほうがよい	1	2	3	4
6	障害がある人も社会参加するほうがよい	1	2	3	4
7	障害がある人は家族・親類のみで支える方がよい	1	2	3	4
8	障害がある人は行政や地域住民みんなで支えるほうがよい	1	2	3	4
9	保護者がしっかりと教育すれば、発達障害(自閉症や学習障害等)にはならない	1	2	3	4
10	気をしっかり持って、生活していれば、精神障害にはならない	1	2	3	4
11	こころの病気を治すには、薬を飲むしかない	1	2	3	4
12	全ての身体障害は見た目で見える	1	2	3	4

問9 その他、ご意見等があれば、ご自由にお書きください。

A large, empty rounded rectangular box with a thin black border, intended for the respondent to write their answers to Question 9. The box is vertically oriented and occupies most of the page's width and height.

ご協力ありがとうございました。